

第124回日本眼科学会

- 日時** 2020年4月16日(木)～19日(日)
- 会場** 東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1)
- 学会長** 後藤 浩(東京医大)
- 副学会長** 福下公子(東京都眼科医会)
- プログラム委員長** 堀 裕一(東邦大・大森)
- テーマ** 「2020 歴史に学ぶ, 未来につなぐ」
- プログラム** 特別講演
「緑内障の治療戦略—基礎と臨床—」吉富健志(福岡国際医療福祉大)
「眼科遺伝学」村上 晶(順天大)
- 招待講演
「Ocular Oncology : A Footprint into the Future」Carol L Shields (Wills Eye Hospital)
「Imaging Tools in the Management of Vogt Koyanagi Harada Disease」Soon-Phaik Chee (Singapore National Eye Centre)
- 評議員会指名講演
眼疾患とバイオマーカー
「マルチオミックス解析による眼炎症性疾患における新規バイオマーカーの提案」臼井嘉彦(東京医大)
「眼疾患とバイオマーカー」久富智朗(福岡大筑紫病院)
「房水バイオマーカーによる緑内障眼圧上昇機序の解明と新規治療法の開発」本庄 恵(東京大)
- シンポジウム
「角膜移植の温故知新」
オーガナイザー: 島崎 潤(東京歯大・市川)・堀 裕一(東邦大・大森)
「眼内レンズを科学する」
オーガナイザー: 西 起史(西眼科病院)・松島博之(獨協医大)
「構造と機能から解明する眼疾患」
オーガナイザー: 近藤峰生(三重大)・大久保真司(おおくほ眼科クリニック/金沢大)
「細胞レベルで考える緑内障病態」
オーガナイザー: 稲谷 大(福井大)・井上俊洋(熊本大)
「網膜疾患におけるAIと臨床医のクロストーク」
オーガナイザー: 坂本泰二(鹿児島大)・辻川明孝(京都大)
「眼に関する幹細胞と治療への応用」
オーガナイザー: 高橋政代(理化学研究所)・瓶井資弘(愛知医大)
「網膜画像診断の未来とその功績」
オーガナイザー: 飯田知弘(女子医大)・柳 靖雄(旭川医大)
「眼炎症疾患の病態解明へのアプローチ」
オーガナイザー: 高瀬 博(医科歯科大)・慶野 博(杏林大)
「斜視—新しい病態評価と検査法」
オーガナイザー: 森本 壮(大阪大)・木村亜紀子(兵庫医大)
「収差を再考する」
オーガナイザー: 大鹿哲郎(筑波大)・前田直之(湖崎眼科)
「眼部悪性腫瘍の疫学と治療成績のアップデート」
オーガナイザー: 高比良雅之(金沢大)・加瀬 論(北海道大)
「視覚障がい者スポーツ」
オーガナイザー: 加藤 聡(東京大)・久米川浩一(神奈川リハビリテーション病院)
「2020年に考える日本医療のグランドデザインと眼科」

- オーガナイザー：平塚義宗（順天大）・長屋祥子（長屋眼科）
「QOV を考えた術前術後検査」
オーガナイザー：石田恭子（東邦大・大橋）・永田万由美（獨協医大）
「基礎研究セミナー 他分野の基礎研究から学ぶ最先端研究」
オーガナイザー：中澤 徹（東北大）・池田康博（九州大）
「温故知新 歴史から学ぶ眼科の未来」
オーガナイザー：後藤 浩（東京医大）
「医療の最先端」
オーガナイザー：相原 一（東京大）・坪田一男（慶應大）
「臨床に即した眼病理の基本と病理学の未来」
オーガナイザー：平形明人（杏林大）・小幡博人（埼玉医大・医療センター）
- 教育セミナー
「難症例白内障手術対策アップデート」
オーガナイザー：西村栄一（昭和大・藤が丘）・鈴木久晴（善行すずき眼科）
「OCT でここまでわかる緑内障」
オーガナイザー：久保田敏昭（大分大）・三木篤也（大阪大）
「糖尿病黄斑症に対する治療戦略」
オーガナイザー：小椋祐一郎（名古屋市大）・志村雅彦（東京医大）
「眼感染症，眼炎症診療の過去，現在，未来」
オーガナイザー：井上幸次（鳥取大）・川島秀俊（自治医大）
「眼瞼痙攣の診断・治療・病態生理」
オーガナイザー：石川 均（北里大）・奥 英弘（大阪医大）
「改めて学ぶ視機能検査法 ～多角的に評価するために～」
オーガナイザー：不二門尚（大阪大）・神谷和孝（北里大）
「網膜に起因する症状と視覚生理」
オーガナイザー：篠田 啓（埼玉医大）・上野真治（名古屋大）
「眼科医必携！子どもの目の管理と対処法」
オーガナイザー：柏井真理子（柏井眼科医院）・仁科幸子（国立成育医療研究センター）
「眼科手術に役立つ解剖学」
オーガナイザー：三田村佳典（徳島大）・高橋靖弘（愛知医大）
「眼科専門医志向者トレーニングコース（各疾患の所見の取り方と診断について）」
オーガナイザー：岡田アナベルあやめ（杏林大）・秋山英雄（群馬大）
- サブスペシャリティサウンデー，スキルトランスファー，市民公開講座，各種セミナー
2019 年 10 月 1 日（火）～2020 年 2 月 21 日（金）13：00
（郵便振替による登録：2020 年 2 月 7 日（金）当日消印有効）

事前参加
登録期間

参加登録費

参加区分	事前登録	当日登録
会員：医師	10,000 円	15,000 円
会員：後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生等*	5,000 円	8,000 円
非会員：医師，企業，民間研究員等	15,000 円	20,000 円
非会員：後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生等*	8,000 円	12,000 円
医学部学生，初期臨床研修医，視能訓練士学校生*	当日登録のみ	無料

- 1) 「後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生*」，「医学部学生，初期臨床研修医，視能訓練士学校生*（当日登録のみ）」は，主任教授または所属長等の証明書が必要。
- 2) 事前登録の取り消し・払い戻しはしない。
- 3) 非会員の参加登録費には，講演抄録集代を含む。会員の方には，日本眼科学会事務局より送付される。

学会・研究会 ご案内

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内
(〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 7 階)
Tel. 06-4964-8869 Fax. 06-4964-8804 E-mail: 124jos@jtbcom.co.jp

第 177 回九州大学眼科研究会 (日眼生涯教育事業)

日 時 2020 年 2 月 15 日 (土) 13 時 30 分 開会予定
会 場 九州大学医学部百年講堂大ホール (〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1)
プログラム 教育講演 白石 敦 (愛媛大)
一般演題募集
演題締切: 2020 年 1 月 6 日 (月) 必着
演題名・氏名 (連名の場合は演者に○), 所属・所在地を記入。
コンピュータ出力によるデジタルプレゼンテーションのみ。
プロジェクターは 1 面で, 出力は XGA (1024×768)。
演者は講演 30 分前までに PC 受付にデータまたはコンピュータを持参のこと。
Microsoft Power Point または Apple Keynote を使用。
データは CD-R または USB フラッシュメモリーで受け付ける。
ムービー使用の際は自身のパソコンを使用すること。
講演時間: 7 分
連絡先 九州大学眼科学教室医局長 中尾新太郎
〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1
Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

角膜カンファランス 2020

日時 2020 年 2 月 27 日 (木) ~ 29 日 (土)
会場 東京ドームホテル
会長 山上 聡 (日大)
テーマ 「未来を見つめる角膜研究」
プログラム 招待講演
華山力成先生 (金沢大・医学系免疫学)
真鍋一郎先生 (千葉大・長寿医学)
シンポジウム (ディベート形式)
学術奨励賞記念講演など

参加登録費

登録区分	当日登録
会員	21,000 円
非会員	23,000 円
研修医・留学生・コメディカル	13,000 円

※ 2 月 29 日 (土) のみの参加者は, 会員・非会員を問わず「1day パス (10,000 円)」が利用可能

主催 日本大学医学部視覚科学系眼科学分野 (〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1)
Tel. 03-3972-8111 Fax. 03-5995-3495
事務局 株式会社 コングレ (〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル)
Tel. 03-5216-5318 Fax. 03-5216-5552 E-mail: cornea2020@congre.co.jp

第 19 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー 弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ
「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その 4—」(日眼生涯教育事業 No. 13772)

日時 2020 年 2 月 29 日 (土) 14:45~18:20
会場 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール〔北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分〕
プログラム 1. 「弱視と間違いやすい疾患とその診断のコツ」 築留英之 (三重大)
 2. 「近視性後天性内斜視の臨床と最新情報」 稗田 牧 (京都府立医大)
 3. 「乳児内斜視の眼球運動異常—その基礎と臨床」 雲井弥生 (淀川キリスト教病院)
 4. 「小切開斜視手術の限界と注意点」 近江源次郎 (近江眼科クリニック)
 5. 「高 AC/A 型調節性内斜視の臨床と最新情報」 菅澤 淳 (大阪医大)
 6. 「ワークショップ: レチノスコピー」 全メンバー (下記)
会費 医師 3,000 円・非医師 1,000 円 (いずれも当日登録)
主催 近畿弱視斜視研究会 (不二門尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 東山智明, 三村 治, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 横山 連, 内海 隆) (以上 19 名・ABC 順)
主催 参天製薬株式会社
事務局 内海 隆 (医療法人 内海眼科医院 Tel. 072-626-1223)

第 248 回 O.C.C.

日時 2020 年 3 月 14 日 (土) 14:00~17:00
会場 大阪大学中之島センター 10 階メモリアルホール
 (〒530-0005 大阪府北区中之島 4-3-53)
テーマ 網膜硝子体手術 update2020
 話題提供者は, 2020 年 1 月 4 日までに下記へ FAX にて申し込むこと。
連絡先 大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室
 Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458

第 49 回大阪医科大学眼科セミナー

日時 2020 年 3 月 28 日 (土) 14:30~18:00
会場 大阪医科大学新講義実習棟 (PA 会館) P101
テーマ ぶどう膜
プログラム 特別講演
 「ぶどう膜炎における網膜血管炎」 蕪城俊克 (自治医大さいたま医療センター)
 「ぶどう膜炎の治療」 川島英俊 (自治医大)
参加費 1,000 円
連絡先 大阪医科大学眼科学教室
 〒569-8686 高槻市大学町 2-7
 Tel. 072-683-1221 Fax. 072-681-8195

第 90 回九州眼科学会

日時 2020 年 5 月 29 日 (金) ~5 月 31 日 (日)
会場 北九州国際会議場 (〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-9-30 Tel. 093-541-5931)
主催 九州眼科学会

学会・研究会 ご案内

担当 産業医科大学眼科学教室、福岡県眼科医会
会長 近藤寛之（産業医科大学眼科学教室）
副会長 吉富文昭（福岡県眼科医会）
ホームページ <http://www.congre.co.jp/kyugan2020/>
演題募集 2020年1月21日（火）正午～2月27日（木）正午（予定）
事前参加登録 2020年1月21日（火）～4月7日（火）（予定）
事務局 産業医科大学眼科学教室（〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1）
Tel. 093-603-1611 Fax. 093-603-3657
運営事務局 株式会社コングレ九州支社内（〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17-11F）
Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail: kyugan2020@congre.co.jp

第53回眼科臨床病理組織研究会（第90回九州眼科学会内）

日時 2020年5月30日（土）
会場 北九州国際会議場（〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-9-30）
演題募集 病理組織の関連した症例報告などの一般演題を広く募集する。
演題名、抄録本文の形式や文字数は九州眼科学会の規定と同様。
演題登録は、『第90回九州眼科学会』ホームページ「演題登録」より。
演題締切日 九州眼科学会の演題募集の締め切り日。
演題採用決定後、発表症例の標本（H-E染色）を事務局に送付。
詳細は、日本眼病理研究会事務局に問い合わせ。
※参加者は、第90回九州眼科学会への参加登録をお願いいたします。
連絡先 九州大学眼科内 日本眼病理研究会（〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1）
担当：吉川 洋 Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: yossey@med.kyushu-u.ac.jp

第31回日本緑内障学会

日時 2020年10月2日（金）～4日（日）
会場 ホテル日航オアシスタワー（〒870-0029 大分市高砂町2-48）
iichiko 総合文化センター（〒870-0029 大分市高砂町2-33）
全労済ソレイユ（〒870-0035 大分市中央町4-2-5）
会長 久保田敏昭（大分大学医学部眼科学講座）
テーマ 緑内障発症のメカニズムに迫る
ホームページ <http://www.congre.co.jp/jgs2020/>
演題募集期間 2020年4月20日（月）～5月28日（木）
参加事前登録期間 2020年4月2日（木）～8月18日（火）
プログラム（予定）
須田記念講演「緑内障と視野（仮）」松本長太（近畿大）
招待講演「Pseudoexfoliation syndrome and glaucoma: from genes to disease mechanisms」Ursula-Schlötzer-Schrehardt (Friedrich-Alexander-University Erlangen-Nürnberg)
特別講演「ヒトエピゲノム研究の現状と医学応用（仮）」佐々木裕之（九州大学生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野）
特別セッション Japan-Asia Symposium (English Session)
シンポジウム
「これからの緑内障画像診断」
「よく分かる緑内障遺伝子」

「緑内障の細胞機能異常と治療」
 「他分野研究から迫る緑内障」
 「基礎研究にみる網膜神経節細胞死のメカニズム」
 「緑内障 10 年以上の長期経過をヒモ解く」
 「久山町スタディ緑内障検診」
 「手術治療の進歩と評価」
 「眼外の因子から緑内障を考える」
 「緑内障の Neuroscience」
 「緑内障手術の術後管理と長期経過を検証しよう！」
 「新しい緑内障薬物治療」

教育講演

「緑内障を伴う眼に対する眼科治療の問題点、注意点」
 「緑内障患者の QOL を知る」
 「点眼薬による緑内障治療」
 「ロングチューブはこうするんだ！」

研修医・コメディカルプログラム

「緑内障診療における視野と OCT」
 「緑内障診療における感染症対策」
 「イチから学ぶ眼圧測定と隅角検査」

一般演題（口演・ポスター）

共催セミナー（モーニング・ランチョン・イブニング）

市民公開講座（2020 年 10 月 4 日（日）13：00～ iichiko 総合文化センター 音の泉ホール）

「網膜色素変性とその治療法開発」池田康博（宮崎大）

「緑内障 どうしよう」木内良明（広島大）

事務局

大分大学医学部眼科学講座（〒 879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1）

Tel. 097-586-5904 Fax. 097-549-6043

運営事務局

株式会社コングレ 九州支社内（〒 810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F）

Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail：jgs2020@congre.co.jp